

夏休み工作教室

夏休みに“たのしい”“きれい”“おもしろい”を
図書館で体験しちゃいましょう！



～共通～

◆申込方法／7月2日（木）
から各図書館に電話、
またはカウンターで受付
※持ち物など、詳細は申込時
にご確認ください。

	葦山図書館 ☎ 055-949-8605	中央図書館 ☎ 0558-76-5566	長岡図書館 ☎ 055-947-2364
内容	貯金箱をつくろう！	紙コップでおもちゃ をつくろう！	ストロー飛行機を つくろう！
とき	7月30日（木） 10：00～11：30	8月6日（木） 10：00～11：30	8月8日（土） 10：00～11：00
ところ	葦山時代劇場 研修室1	中央図書館 2階視聴覚室	長岡図書館 えほんのへや
対象	小学校3～6年生	小学校1～6年生	幼児から小学生
定員	15人（申込順）	20人（申込順）	30人（申込順）

公演のお知らせ

チケット
好評発売中！

問 市役所文化振興課 ☎ 055-948-1428
問 アクシスかつらぎ ☎ 055-948-0225
問 葦山時代劇場 ☎ 055-949-8600

八代亜紀ふれあいコンサート

ゲスト出演：MILLEA

とき／7月14日（火）開場 14：00 開演 14：30

ところ／アクシスかつらぎ 大ホール

チケット／【全席指定】S席（1階）5,800円
A席（2階）5,000円

※未就学児童は入場不可



チケット販売所／

▶アクシスかつらぎ

▶葦山時代劇場

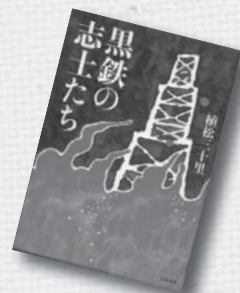
▶ローソンチケット
（Lコード：47254）

▶チケットぴあ
（Pコード：262-469）
セブンイレブン、サークル
K・サンクスでもお求めに
なれます。

図書館だより

今月のおすすめ ～産業革命遺産～

日本が西洋文明に挑戦した足跡を今に
伝える近代産業革命遺産。中央図書館
では関連本を展示中です。



『黒鉄の志士たち』
植松三十里（著）／文藝春秋

たった一冊の蘭書を頼りに、大砲
鑄造に挑み、台場普請に奔走した
佐賀藩士の苦闘を描く歴史小説。
江川太郎左衛門も登場する。

【中央・長岡】



『幕末の産業革命 葦山反射炉 伊豆
葦山代官江川太郎左衛門の挑戦』
創碧社（編集・制作）／静岡県文化
財団

反射炉の溶解温度や鑄造された大砲
の数など工学的観点から、建設への
道のりなど歴史的背景・意義から反
射炉に迫る。

【中央】

■本の住所②背ラベル

図書館の本の背表紙には
小さなラベルがついてい
ます。黄色は児童書、紺色
は一般書、緑色は郷土資料
など、枠の色で大まかな本
の種類がわかります。ラベ
ルの数字と文字の組み合
わせは“請求記号”とい
います。本の番地のようなも
ので、この順番に本が並ん
でいます。



図書館カレンダー
モバイル版QRコード



『幕臣たちと技術立国 江川英龍・中島三郎助・榎本武揚が追った夢』

佐々木譲（著）／集英社【中央】

『日本の産業遺産図鑑 これだけは見ておきたい』二村悟（著）／平凡社【葦山】

『静岡県のすごい産業遺産Ⅰ～Ⅲ』 静岡県文化・観光部文化政策課（編）

／静岡県文化・観光部文化政策課【中央・葦山】

『富岡製糸場と絹産業遺産群』 今井幹夫（編著）／ベスト【中央】

図書館ホームページ <http://www.izunokuni.library-town.com/> 問 中央図書館 ☎ 0558-76-5566

7月の 休館日	中央図書館	葦山図書館	長岡図書館
	6日（月）、13日（月）、 20日（月・祝）、27日（月）、31 日（金）	1日（水）、8日（水）、 15日（水）、20日（月・祝）、22 日（水）、29日（水）、31日（金）	6日（月）、13日（月）、 20日（月・祝）、21日（火）、27 日（月）、31日（金）

文化財通信

その121

葦山反射炉関係資料の学術調査

問 市役所文化振興課
☎ 055-948-1428

激動の幕末において、近代化の
礎を築いた葦山反射炉。築
造から約160年の長い時を経た現
在も、日本で唯一現存する稼働した
反射炉として、その勇壮な姿を見る
ことができます。

市では、平成25年度から国・静岡
県の協力のもと、史跡等総合整備活
用事業の一環として、葦山反射炉に
関わる資料の学術調査を実施してい
ます。

重要文化財である葦山代官江川家
関係資料・江川家関係写真の中には、
葦山反射炉に関連する古文書・写真・
図面などが含まれています。資料を
所蔵する公益財団法人江川文庫の協
力を得て、約4万点に及ぶ古文書な
どの中から、葦山反射炉に関連する
ものを抽出し、解読して活字化を行
います。



葦山反射炉、いざ世界へ！！



翻刻作業を行う調査員ら

で、建造に携わった人々や幕末の
政治・社会・交通の状況などを知
る手がかりが得られるから
です。

平成28年度中には、葦山
反射炉について分
かり易く解説展示し、最新の情報
を発信するガイダンス施設の建設
を予定しています。ガイダンス施
設の展示には、こうした調査によ
る最新の成果も盛りこまれること
となっています。ぜひ、ご期待く
ださい。

う作業（翻刻作業）を行っ
ています。これには長い
時間と多くの労力を要し
ますが、これまで不明な
部分があった葦山反射炉
建造の実態を明らかにす
るためには欠かせない作
業です。

古文書を読み解くこと